

Sunstar Group Report

サンスターグループ報告書
2022年1月～12月

2023



Management Message and Vision



Well-being & ESG 経営を 目指して

サンスターグループ代表
金田 善博

2022年は、感染症の流行から経済社会活動が正常化に向かう明るい兆しの一方、世界各地での紛争や原材料価格の高騰など、企業を取り巻く環境が急速に変化した年でした。また、世界経済の発展に伴って急激に増加したCO₂排出が、地球温暖化や自然破壊を引き起こし、人々の健康にも影響を与えていることが改めて認識された年でもありました。

サンスターは、創業100周年となる2032年に向けた長期ビジョンを掲げ、お口から全身の健康を守り、居住空間・移動空間を健康で快適にする事業の創出と、環境・社会に配慮した健全な経営で、存在意義の高い企業となることを目指しています。

その中で、人々の健康で快適な暮らしは地球の健康と一体で考える必要があります。

サンスターには、オーラルケア、健康食品、化粧品、室内空気質改善、接着剤・シーリング材・金属部品の事業をグローバルに展開する強みがあります。そして世界中に多様な文化や価値観を持ち同じ目標に向かって共に働く仲間がいます。2022年のサンスター創業90年記念のオンラインイベントでは、世界中の社員が100周年に向けた抱負を述べました。そのメッセージから、世界のサンスター社員が力を合わせれば、人々の健康で心豊かな社会づくりや環境負荷の低減など、人類社会や地球の持続性に貢献していけると強く感じています。

サンスターは創業100周年に向け、サンスターを取り巻く人々の声に耳を傾け、社員の力を結集させ、人と地球のWell-beingに貢献する新事業創造と健全な事業運営「Well-being & ESG(環境・社会・ガバナンス)経営」を推進します。

世界の人々と地球のWell-beingに貢献する

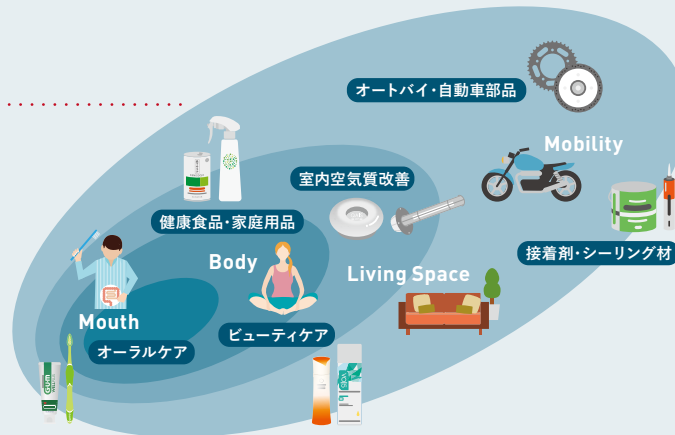
サンスターのESG経営

[サンスターのWell-being & ESG経営]



お口、からだ、空気環境、住空間、移動空間を健康で快適に

サンスターグループは、オーラルケア、ビューティケア、健康食品、家庭用品、室内空気質改善、接着剤・シーリング材、金属部品などの製品・サービスと、これらの強みを融合させた新事業によって、お口、からだ、空気環境、住空間、移動空間を健康で快適にする事業を展開し、世界の人々のWell-beingに貢献します。また、製品、パッケージ、事業運営における環境負荷低減に努めます。



Sunstar Group Topics 2022

世界の人々の健康をサポートするために 口腔ケア製品を寄贈

ウクライナ、および近隣諸国へ避難している方への緊急支援として、8万点以上のハブラシ・ハミガキ・デンタルリンスなどをワルシャワのポーランド赤十字社を通して届け、避難生活の際のお口のケアが全身の健康維持に重要であることを伝える活動も行いました。また、2020年にベイルート港で大規模な爆発事故が起きたレバノンへの支援として、現地の小学校や幼稚園、小児がん施設、医科大学、医療機関向けにハブラシ12万本を届け、口腔衛生指導に役立てていただきました。



コロナ禍で奮闘する医療従事者の方々に 感謝の気持ちを製品に込めて寄贈

依然として終息の見通しが立たない新型コロナの影響下で、医療従事者の方々への負担は継続しています。中国の上海オフィスでは、10以上の医療機関にG・U・Mの洗口液約9千本を寄贈しました。また、日本では、髪型のキープカの高さから髪の毛に触る機会を減らし、手を清潔に保てるVO5ヘアスプレー6.5万本を医療機関に届けるなど、人々の健康を支える医療現場で働く方々に感謝の気持ちを伝えました。



Future Creation 1

正しいお口のケアを習慣化し、健康的な生活に IT技術を活用した新サービス創造へ グローバル連携開始

世界の人々が健康で楽しい人生を過ごすためには、健康的な生活習慣を身につけていただく必要があります。サンスターはこれを実現するために様々な努力をしています。昨年からは、それらに関わる下記4分野の多彩な強みを持つメンバーが集まり、新技術を活用したお口の健康習慣づくりのために、グローバルな議論、連携を進めています。



Playbrushの アプリ開発力の活用

2021年にサンスターグループ入りしたロンドン大学UCL発のベンチャー企業、Playbrush社。スマートフォンのアプリと連動し、ゲーム感覚で正しい歯みがきを習慣化できる、IoTスマートハブラシを世界各国でこれまで30万台以上販売しています。ドイツ、オーストリア、イギリスでは、定期的な替えブラシが届くサブスクリプションサービスも展開中です。



オーラルケア 製品開発力の活用

サンスターはお客様のニーズに合わせた様々なオーラルケア製品を提供しています。その中で、日本でもIoTスマートハブラシ「ガム・プレイ」を製品化（現在は販売を終了）。今後は、Playbrush社との共同作業を通じて新しい歯みがき習慣へのアプローチを検討しています。



AI・画像認識技術の活用

歯科専門家が解析した口腔画像データベースとAI技術を活用し、お口の写真と簡単な質問への回答をもとに、お薦めのハブラシや歯間清掃具を紹介するWebサービスを日本で実用化。また、表情と見た目の印象の研究をもとにAI技術による顔の印象分析アプリを開発。顔写真の分析結果から、なりたいたい印象に導くサービスをフェイシャルサロンで提供しています。



歯科治療・歯科保健指導 ノウハウの活用

一般財団法人サンスター財団には歯科医師、歯科衛生士が在籍し、歯科治療や、企業・学校向けの歯科健診・歯科保健指導を行っています。その中で、お口の健康習慣づくりを促す「お口ケア30daysトライアル」プログラムの提供やオンライン歯科保健指導も実施しています。



Future Creation 2

自動車業界の脱炭素化への貢献に向けて 軽量化・電動化・快適性向上を 接着技術でサポート

自動車業界は、地球温暖化防止のため2050年に世界が目指すカーボンニュートラル(CO₂排出実質ゼロ)達成に向け、脱炭素化、電動化などを進めています。その中で、サンスターは、接着剤活用での車体軽量化によるCO₂排出削減と剛性・静粛性の両立、電動化に伴って必要となる新たな接着剤の提供など、自動車の進化への貢献を目指しています。



※イメージ

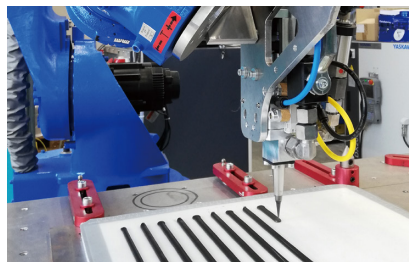
車体の軽量化・乗り心地向上 に寄与する構造接着剤

スポット溶接と接着の併用で車体の剛性と軽量化を実現するウェルドボンド工法に対応した自動車用接着剤を各自動車メーカーに提供しています。中でも、マツダと共同開発した「減衰接着剤」は車体の振動騒音を軽減し、車両の乗り心地や静粛性の向上にも貢献しています。



低環境負荷生産が可能な バッテリーケース用シール材

電気自動車のバッテリーケースの防水用途にFIPG(塗布型発泡ガスケット)、ウレタン系接着剤、タイヤの防音シートなど、自動車の電動化に伴う各種新規接着剤の採用が増えています。サンスターのFIPGは原料を無駄にせず、低温・短時間で塗布できる点で環境負荷の低い製造に役立っています。



自動運転のための車載カメラ、 車載ディスプレイ向け接着剤

自動運転に使う車載カメラの衝撃吸収、防水、放熱用途の材料や、大型化・狭額縁化する車載ディスプレイの接着剤などの採用が拡大しています。



※イメージ

接着剤の製造工程での CO₂排出削減に向けた 取り組みを加速中

自動車メーカーに納入する接着剤を製造する際のCO₂排出削減に向け、接着剤の塗布・硬化に使うエネルギーの少ない製造工程の開発や、工場で賄う電力調達における再生可能電力の採用、太陽光発電パネルの導入などを順次進めています。

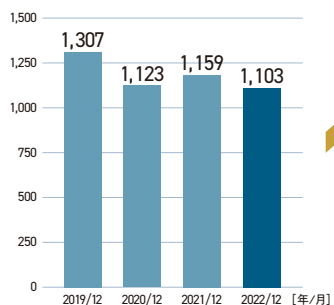


Group Business Performance 2022

サンスターグループの2022年度の純売上は、現地通貨ベース・前年度比で、米州および欧州は増収、アジアで減収、日本で横ばいとなり、グループ全体の実質売上成長は前年度比1.4%増でしたが、マクロ経済要因と日本円が対スイスフランで最安値を記録した影響を強

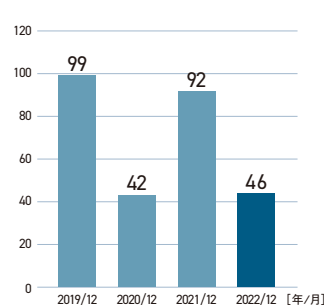
く受け、最終的には前年比5%減の11億300万スイスフランとなりました。営業利益は、原材料費や輸送費の高騰で前年度比50%減の46百万スイスフランとなりました。本レポートに記載の財務情報は、国際財務報告基準(IFRS)に準拠しています。

純売上 (百万スイスフラン)



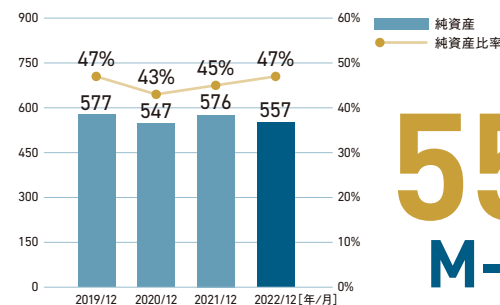
1,103
M-CHF

営業利益 (百万スイスフラン)



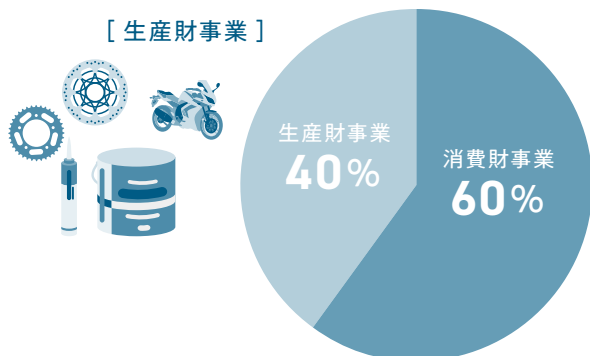
46
M-CHF

純資産と純資産比率 (百万スイスフラン)



557
M-CHF

事業別比率



2:3

[消費財事業]

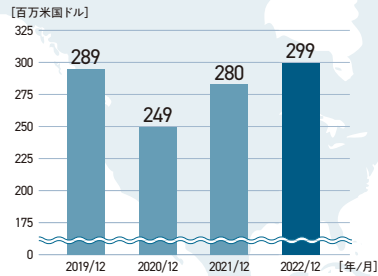


生産財事業での自動車用接着剤や金属部品の売上増、消費財事業での中国、日本の売上減と為替の影響から、全事業に占める生産財事業と消費財事業の売上比率は前年度の1:2から今年度は2:3に変化しました。

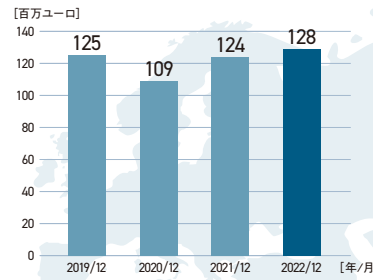
- * 消費財事業: オーラルケア製品、化粧品、健康食品など、生活者向けの製品やサービスを扱う事業
- * 生産財事業: バイク、自動車などの金属部品、自動車や建築物、電子部品などに使う接着剤・シーリング材など、工業製品を扱う事業

エリア別純売上 (現地通貨)

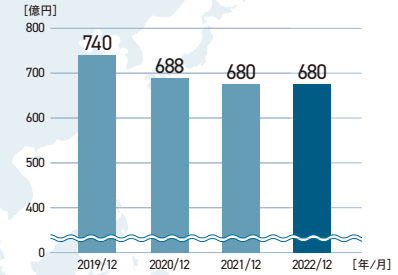
米州 **26%**



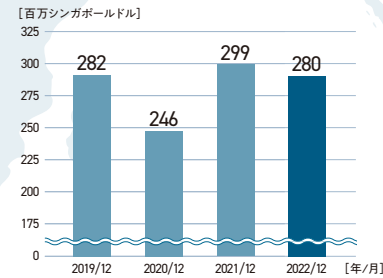
欧州 **12%**



日本 **45%**



アジア **17%**



拠点 **22** カ国

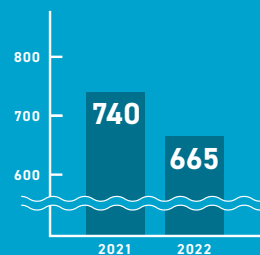
Consumer Business

[消費財事業]

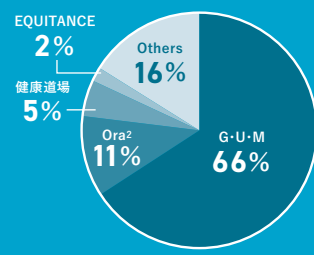
Oral Care

Beauty Care

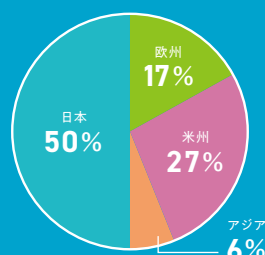
Health Care



売上推移(百万スイスフラン)



ブランド別売上構成比率



エリア別売上構成比率

消費財事業〈2022年度概況〉

2022年度は、コロナ禍の行動制限が続いた中国の売上低迷など日本・アジアでは減収となりましたが、欧州・米州での販売は好調に推移し、増収を達成しました。一方、全世界で原材料費、物流費、電力費が高騰し大幅な減益となりました。地域ごとに見ると、欧州では、スウェーデン、ポーランド、オランダが成長を牽引、米州ではメキシコ、アルゼンチンを中心に中南米での業績が好調に推移し、両地域ともに歯間清掃具を中心に販売が好調でした。日本では、殺菌力を大きく進化させて秋に新発売したガム・プラスシリーズのハミガキ・液体ハミガキが流通や生活者からの評判が高く、好調な滑り出しとなりました。

今後の展望

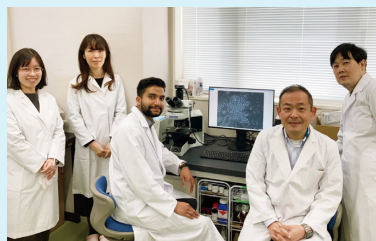
消費財事業は、人生100年時代、お客様がいつまでも健やかで心豊かな人生を過ごせるよう、お口の健康を起点とした全身の健康増進と、心身ともに健康で快適な生活環境づくりに寄与する製品・サービスを提供し、健康寿命の延伸に貢献することを目指しています。近年、感染症、度重なる自然災害、高齢化などの影響で、全身の健康増進におけるお口の健康の重要性が高まっています。歯科専門家や地域コミュニティとの協働でオーラルケアの重要性を広く啓発しながら、お客様のお口の悩みや年齢層に合わせた効果的なオーラルケアを行える製品の展開を加速します。そのためには、口腔細菌の研究成果や、AI、IT技術の活用を進め、新たな付加価値の創造を強化していきます。また、オーラルケアのみならず健康食品、スキンケア・ヘアケア・生活用品においても、お客様の健康課題解決に取り組みます。さらに、ハブラシ、歯間ブラシ、洗口液のボトル容器をはじめとする製品やパッケージに多く使われている石油由来プラスチックの削減や資源循環、健康にも環境にもよい製品の開発、事業所の環境負荷低減など、環境対応も積極的に進めていきます。

消費財事業クローズアップ「ガム・プラス商品化」

Oral Care

ニューヨーク州立大との共同研究で歯周病「黒幕」菌を特定 「黒幕」菌を効果的に殺菌する処方技術を独自開発

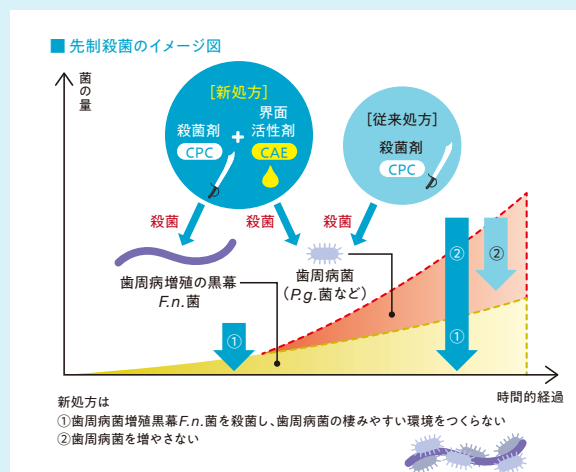
サンスターは、歯周病菌の研究で世界の最先端を走るニューヨーク州立大学バッファロー校(SUNY)に1979年から研究員を派遣。その成果をもとに塩化セチルピリジニウム(CPC)が歯周病菌の殺菌に有効であることを特定し、1989年に業界に先駆けてCPC配合を核とするG・U・Mブランドの歯周病予防製品を発売しました。それ以降も最新の歯周医学をもとに製品を進化させ、G・U・Mブランドを成長させてきました。



口内細菌研究と新処方開発に関わった研究メンバー

近年のSUNYとの共同研究では、700種類を超えるお口の中の細菌の遺伝子配列を網羅的に解析可能とした“次世代シーケンサー”を使い、サンスター社員611名のだ液中の細菌の種類と歯周病の重症度との関係について解析を行いました。その中で、歯周病の進行に伴い、病原性の高い歯周病菌の増加とともに、フゾバクテリウム・ヌクレアタム(*F.n.*菌)と呼ばれる別の細菌の増加を確認しました。

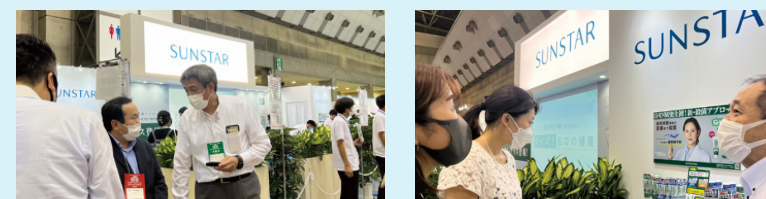
お口の清掃状態が悪いと*F.n.*菌が増え、さらに*F.n.*菌が病原性の高い歯周病菌の棲みやすい環境をつくって増やす「黒幕」的存在になることをサンスターの細菌研究で裏付けました。そして、*F.n.*菌を効果的に殺菌できる処方の開発を開始。新たに界面活性剤CAE®の配合を強化した処方技術によって殺菌剤CPCが歯周病菌だけでなく*F.n.*菌にも高い殺菌効果を発揮することを見出しました。



研究成果で進化した 「ガム・プラス」を日本で発売



歯周医学の最新研究成果から生まれた「ガム・プラス」。歯周病菌の殺菌に加えて、歯周病菌増殖の原因となる「黒幕」*F.n.*菌も殺菌し、歯周病菌が増える要因に先回りして対処。口内細菌研究は現在も継続されており、今後の研究進展やグローバル展開が期待されます。



ガム・プラスは2022年8月に開催されたアジア最大級の業界見本市「JAPAN ドラッグストアショー」での新商品コレクション2022一般来場者投票部門特別賞受賞、著名なトレンド雑誌の2023ヒット予測記事、ネット販売の口コミでの高評価などで注目を集め、2022年9月発売以降、好調な販売を維持しています。

Oral Care



[ハミガキ／洗口液／ハブラシ／歯間清掃具／歯科治療製品]

歯とハグキにやさしく歯垢除去力の高い音波振動ハブラシの新製品が欧州で販売好調

欧州で軽量・コンパクトサイズが特徴のG・U・Mブランド電池駆動音波振動ハブラシの新製品としてガム・ソニックセンシティブバッテリーハブラシを新発売。知覚過敏やハグキの弱った人向けのソフトタッチな使い心地と高い歯垢除去力が特徴。各国でのデジタルマーケティング施策が功を奏し、欧州各国で好調な販売を記録しました。



歯間清掃具と歯科矯正向け製品の販促活動でアルゼンチンの売上、シェアが大きく伸長

アルゼンチンでは歯間清掃具や歯科矯正向けオーラルケア製品シリーズが好調で、市場全体で19%、薬局市場では32%のシェアを獲得しました。妊婦、マラソンランナー、糖尿病患者、歯科学校など、各コミュニティの特性に合わせた情報提供を行うコミュニケーション展開で製品とブランド認知を高めました。



2本の糸をより合わせて歯垢除去力を向上 爽やかな香りのフロス新製品が欧州で好評

欧州でガム・ツイストフロスを新発売。2本の糸をより合わせ糸の表面積を30%増やすことで歯垢除去力を向上、ワックス加工で滑りが良く、ミントグリーンティーの爽やかな香りでフレッシュできます。歯みがきに歯間清掃を加えることが良好な口腔ケアにつながることをオンライン上で啓発、欧州各国で売上増に貢献しました。



様々なリアルイベントでの口腔ケア啓発を積極的に展開 メキシコで売上・利益ともに大幅に伸長

メキシコではF1カーレース会場の送迎バスラッピング、サッカー場のデジタルボード、グルメイベント、販売店イベント、子ども向けG・U・Mの新キャラクター「レディバグ」マラソンなどで製品をPR、お客様との接点を広げG・U・Mブランドの売上・利益拡大につなげました。



Beauty Care



[スキンケア製品／ヘアケア製品／オーラルビューティケア製品]

人気中国人女優・歌手の宋茜を Ora2に起用しブランド価値向上

中国で人気の宋茜(Song Qian)をOra2広告に起用。クールで成功した女性の象徴としてSNS広告や動画を使ったプロモーションを展開しオーラルビューティの価値向上に努めました。



薬用育毛剤 「エクイタンス ふわりエール」新発売

サンスターの長年の毛髪・育毛研究成果を結集させた薬用育毛剤。お風呂あがりの新習慣でボリューム髪に導き、外出やおしゃれが楽しくなるポジティブエイジングを提案。多くのお客様から「髪がふわっとなる」「心地よくてお手入れが楽しい」など高い評価を多数いただきました。



Ora2のスタイリッシュな 携帯用ハブラシ・ハミガキセットが好調

外出が増える時期を捉えハブラシ・ハミガキセット「オーラツーミー ポータブル」を日本と台湾で新発売。スリムで携帯しやすく中身が見えない設計で、人目を気にせず持ち運べる点が評価され販売好調。



サンスタートニックシャンプーが提案する リフレッシュソリューションが話題に

爽快感が人気のサンスタートニックシャンプー。頭皮とココロをスカッと整える使用方法「ス活」や人気「サウナ」漫画家の製品体験マンガが共感を集め、温浴施設での取り扱いが始まるなどサウナブームの波に乗りました。



Health Care



[健康飲料／健康食品／ハウスホールド製品]

健康道場、お客様との対話の場を拡大し ファン獲得を推進

主に通信販売で展開してきた健康道場ブランドの健康食品。百貨店や商業施設でのポップアップストア販売を強化し、店舗での販売が倍増。YouTubeチャンネルでの健康情報発信、社員によるライブコマースも開始。管理栄養士による栄養相談や企業・ブランドの思いを伝える対話を重視し、ファン獲得を推進しました。



水まわり用輝き洗剤キーラが売上拡大

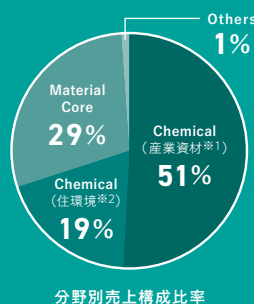
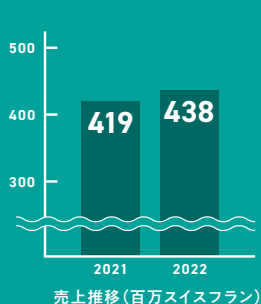
水まわりの汚れをピカピカに洗い上げる輝き洗剤キーラ。使用前と使用後の効果を比較する動画をInstagramやSNS広告で展開し、2022年は新たにTikTok動画配信を行いました。キーラを愛用する人気ブロガーがSNS上で自宅での使用シーンを動画で紹介。200万回を超える再生回数で話題となり、インターネット販売の売上は対前年200%と大きく伸長しました。



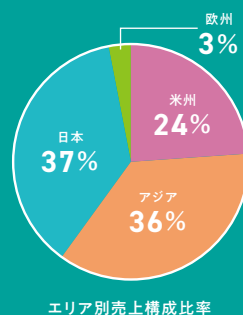
Industrial Business

[生産財事業]

Chemical
Material Core
E-Science



※1 自動車用、電子部品用接着剤など
※2 建築用シーリング材など



生産財事業〈2022年度概況〉

2022年度は、世界的な半導体不足やウクライナ情勢の影響でサプライチェーンの混乱が生じ、顧客である自動車・二輪車メーカーの減産が続き、大変厳しい事業環境となりましたが、新規顧客の獲得や価格改定等により対前年増収を達成しました。一方、原価低減に努めてまいりましたが、化学品や鋼材等の原材料価格の高騰の影響を受け、営業利益は減収となりました。

自動車用接着剤では、日本・中国・北米の自動車メーカー向けガラス・車体工程用各種接着剤、電気自動車のバッテリーカバーやドアカバー向けFIPG(塗布型発泡ガasket)などが好調でした。電子部品用接着剤では、車載用の大型ディスプレイ向け接着剤が、建築用シーリング材・接着剤では、日本の高層建築向けのシーリング材、中国の大型建設物件向けシーリング材販売が好調でした。金属部品では、日本・欧米・中国の二輪メーカー向け部品や二輪アフターマーケット向け製品、タイでの自動車部品の受注拡大により売上を伸ばしました。新規事業では、光触媒除菌脱臭機の新たなターゲット市場として設定したペットオーナー向け新製品を発売、半導体不足で発売が遅れたものの売り上げ増に寄与しました。

今後の展望

生産財事業は、世界の人々の健康で快適な生活空間づくりをサポートするテクニカルソリューショングループとして、接着技術・金属加工技術の強みを生かして既存事業の競争力強化と販売エリア拡大、周辺領域への事業開拓を進め、新規事業として室内空気質改善事業などの暮らし環境事業創出に努めています。自動車・電子部品用接着剤では、自動車業界のカーボンニュートラル化に合わせた軽量化、EV化、電動化に伴う新規接着剤需要を確実に捉え、またドイツ拠点を活用し欧州自動車メーカー向け事業を拡大します。建設用シーリング材・接着剤では、内装用接着剤など取扱製品の拡大、作業効率の高い1液型製品の拡充、中国事業の拡大とアジア市場開拓、容器の環境対応などを進めます。金属部品では、中国・インド向け大型バイク、高級自転車、Eバイク、小型EV用のブレーキディスク、四輪、船舶向け金属部品受注拡大により事業成長を目指します。室内空気質改善事業ではペット向けの製品拡充とグローバル展開で事業拡大を図ります。

生産財事業クローズアップ「除菌・脱臭システム」

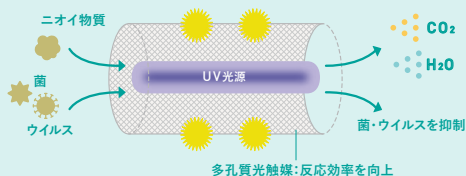
健康的で快適な空気環境を提供する 新事業領域の開拓

空気環境から健康・快適な生活をサポート

サンスターは、お口の健康を起点に、身体、身体の周りの空気環境、住空間・移動空間を健康で快適にする事業を展開しています。その中で、空気環境から健康で快適な暮らしをサポートするのが除菌脱臭機の事業です。



光触媒による手間いらずの除菌脱臭技術を採用



一般的な空気清浄機は、臭いの物質や菌、ウイルスなどを機器内に捕集するか、除菌脱臭機能を持つ薬剤を室内に放出する方式を採用しています。これに対して、サンスターの除菌脱臭機は、吸入した臭気物質を、紫外光源と光触媒を使って除去し、菌・ウイルスを抑制して空気中に戻す方式です。フィルター交換や薬剤の補給が不要でお手入れの手間が少なく、長時間性能を維持しやすい特徴があります。

業務用事業の拡大



当初、天井裏の空調ダクトに組み込むデバイスやゴミ置き場などに置く業務用脱臭機として、学校、オフィス、ホテル、病院、介護施設などで展開。JR西日本の特急列車にも、安心安全な空気を保つデバイスとして空調システムに内蔵されました。

QAISブランド展開

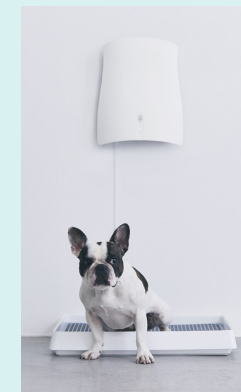


脱臭性能、静音性、デザイン性を高めた室内設置モデルQAIS-air-01/02により「カラダが喜ぶ空気。」をつくる、他社にない価値訴求で躍進。インテリア性の高い家庭用モデルQAIS-air-03や消臭除菌スプレーも発売し事業拡大を図りました。

家庭用機種のおもむき反響をもとに ペットと快適に暮らせる新機種を開発

ペット市場攻略の新製品を発売

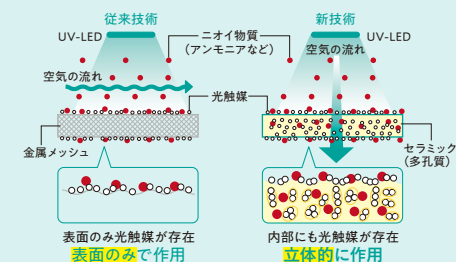
家庭用機種QAIS-air-03は、デザイン性の高さとともに、家庭ならではの「ペット臭除去力の高さ」が評判になりました。そこで、さらなるペット市場攻略に向け、新機種を開発。ペットのトイレ臭(上方に立ち上るアンモニア臭)を素早く除去できる壁掛け仕様、安全性や静音性を高めるペット用途の工夫が満載の新機種QAIS-air-04A1Jを2022年9月に発売開始しました。半導体不足で予定より発売が遅れたものの、インターネットの口コミなど製品レビューでは、ペットオーナーからの高評価続出で満足度の高さが伺え、今後の販売に期待したいところです。



光触媒デバイスの性能を飛躍的に向上

サンスターの除菌脱臭機には、網目状に微細な穴を施し触媒反応効率を高めた光触媒デバイスを用いていました。新機種では、多孔質セラミックに光触媒を担持させて反応効率を更に高めることで素早い脱臭を可能とし、臭いが部屋中に広がるのを防いでいます。

■ トイレ臭(アンモニア)をすばやく脱臭する新光触媒※



※当社製品比較による

室内空気質事業の グローバル展開に向けて

日本で事業を進めながら、グローバル展開機種の開発と増産準備を進めてきました。2023年は北米と中国での発売を予定しており、順次グローバル展開を進めます。



Chemical



[自動車用・電子材料用・建材用 接着剤／シーリング材]

世界各国で自動車用接着剤の採用が拡大

中国、アジアでウインドガラス用接着剤、日本、米国、中国で車体接合の各種接着剤の採用が拡大しました。



自動車用接着剤関連で 車体塗装剤・防音材を新規獲得

自動車用接着剤関連では米州で車体材、塗装材、日本で塗布型発泡遮音材の受注を獲得しました。



電気自動車向け接着剤の 受注が好調

欧州・日本・中国の自動車メーカーの電気自動車バッテリーカバー用途としてFIPG(塗布型発泡ガスケット)やウレタン系接着剤の売上が拡大しました。



車載大型ディスプレイ向け 接着剤が好調

大型・狭額縁化した車載ディスプレイ向け接着剤の国内販売が拡大、今後は欧州やアジアへも広がっていきます。また、自動運転などで需要が拡大する車載カメラ向け放熱材も新規採用が確定し量産準備が進んでいます。



※イメージ

Chemical

日本一の高層ビルに高耐久・高耐候シーリング材が全面的に採用

建物のメンテナンスサイクル延長に貢献できるシリル化アクリレート系2成分形シーリング材ペンギンシールSA7500が、高耐久・高耐候の特性が評価され、建設が進む日本一の超高層ビル「虎ノ門・麻布台プロジェクト」に全面的に採用されました。



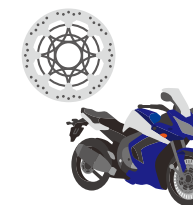
中国の建築用シーリング材事業で大型物件の受注を獲得 難燃タイプの新製品も投入

市場導入した1成分形シリコン系シーリング材ペンギンシールSR2518が高層建築物やランドマーク等の大型物件に採用されました。また、2022年には新製品である難燃タイプのシーリング材ペンギンシールSR2519を追加しラインナップを拡大しました。



Material Core

[バイク用・自動車用 金属部品]



中国二輪メーカー向けにアルミハブフローティングブレーキディスク採用拡大

中国市場向け大型バイクに、ハイグレード品であるアルミハブフローティングブレーキディスクが採用され、インドネシア工場で量産を開始。中国ビジネスが一層拡大しました。



四輪ビジネスの更なる拡大

2022年度はタイのファインブランキングプレスによる駆動伝達部品が好調でした。自動車部品の量産受注が続き、四輪ビジネスが拡大。2023年度に向けた新規受注も獲得しました。



Sustainability

サンスターグループは創業100周年となる2032年に向けた長期ビジョンを掲げ、その実現に向けて“人と地球の健康と幸せ(Well-being)に貢献する”新事業創造と、環境と社会に配慮したESG経営を推進し、社会になくてはならない企業となることを目指しています。



2022年は世界のサンスターグループ各社で90周年を祝いました。全グループ社員の顔写真によるモザイクアートでOneTeamを可視化したタペストリーと記念バッジを各国に配布。世界の拠点をオンラインでつなぎ、各国社員の声を、画面越しに共有。ともに創立90周年を祝い、100周年への決意を語り合いました。

Sunstar Group Long-Term Vision 2032

2032年のありたい姿

人々の健康寿命の延伸と生活の質(QOL)向上に向けて、予防医療やウェルネスの観点からお口の健康を起点とした全身の健康増進に寄与する製品・サービスを創造する。そして、建物やモビリティを含むあらゆる生活環境において、人々が心身共に健やか快適な生活を一生を通じて送れるようトータルサポートし、世界で最も信頼できる企業の一つとして認められている。



2032年のありたい姿を目指した事業を通して、社会課題の解決に貢献します。同時に、社会から求められる領域、環境、人財、経営基盤の整備を優先課題として取り組み、ステークホルダーとのパートナーシップによって人と地球のWell-beingに役立つ新しい価値を創造します。



[サンスターのSDGs重点目標]

- 3 健康と福祉** すべての人に健康と福祉を。お口の健康から全身の健康、そして人を取り巻く環境まで健やかな暮らしに役立つ製品やサービスを提供して参ります。
- 11 住み続けられるまちづくり** 建物やモビリティを含むあらゆる生活空間において人々の快適で安全な生活をサポートします。
- 12 つくる責任つかう責任** 調達、製造、物流、販売、生活者が製品を使い終えた後まで、製品ライフサイクル全体を通して廃棄物の発生防止、削減、再利用に努めます。

[サンスターのサステナビリティ活動の詳しい内容紹介]
<https://www.sunstar.com/jp/sustainability/>

Environment [環境]

環境中期目標達成に向けた取り組みに加えて、
各拠点が地域ごとに必要な環境活動を行いました

環境中期目標

サンスターは環境への取り組みとして2030年までに達成するグループグローバル環境目標を策定しました。

- ①容器・包装材のプラスチックの植物由来／再生プラスチック使用比率:50%



- ②使い終わった容器・包装材のリサイクル／リユース可能な材料比率:100%



- ③容器・包装材に使用する紙のFSC®等の森林認証比率:100%



- ④製品に使うパーム油のRSPO等の持続可能認証比率:100%



- ⑤自社工場・事務所で使う電力の再生可能電力比率:100%



- ⑥自社工場の生産量あたりの水使用量削減:
2020年度比kg当たり20%削減



- ⑦自社工場で発生するCO₂総排出量削減(Scope1+2):
2020年度比85%削減



目標達成に向けた取り組み

●製品・包装材・店頭販促ツールの環境対応の取り組み

製品・パッケージのプラスチック削減、植物由来・リサイクル材料への置き換えを進めました。また、欧米や日本の店頭で使う什器や販促ツールをプラスチックから木材や紙など再生可能素材への切り替えを積極的に進めています。



●使用済プラスチック回収リサイクルへの取り組み

オランダではテラサイクル社と歯間清掃具の回収リサイクル実証実験を2021年～2022年に実施。日本でも神戸市と業界各社連携の日用品つめかえバック回収リサイクル実証実験に参加。引き続き製品・包装材の環境配慮設計や資源循環のしくみづくりに取り組んでいます。



●生物多様性保全・森林保護への取り組み

生物多様性や自然環境保護のため、米国やドイツでは森林保護のための支援や木を植える取り組みを、ドイツでは工場敷地内でミツバチを飼うことによる地域の緑や生態系を豊にする活動も始めました。スイスでの外来植物駆除ボランティア参加や、各国事業所近隣の清掃活動参加など、積極的に社員が参加しています。また、原材料へのRSPO(持続可能なパーム油の円卓会議)認証パームオイル採用、パッケージへのFSC®認証紙採用を進めています。

*RSPO(Roundtable on Sustainable Palm Oil): 持続可能なパーム油のための円卓会議。当社RSPO加盟進捗状況 <https://rspo.org/members/12085>
*FSC®(Forest Stewardship Council®、森林管理協議会) = 責任ある森林管理を世界に普及させるための独立した非営利団体で、森を守る国際的な森林認証制度を運営。



●事業所のCO₂排出削減への取り組み

工場や事業所で使う電力を再生可能電力に切り替えることでCO₂排出を削減しています。スイス本社、ドイツのハブラシ・歯間ブラシ工場、日本の工場や事業所では再生可能電力の使用比率を高く保っています。また、ドイツ、日本の一部の工場では、従来から太陽光発電パネルを導入していますが、シンガポールの金属部品工場やドイツの接着剤工場にも新たに太陽光発電パネルの導入が進められています。また、ドイツでは社員向けの電気自動車用ステーションの運用を開始しました。



Human Resources [人財]

多様な価値観を認め合い、
時代の変化に合わせて進化し続ける人財・組織づくりを進めています

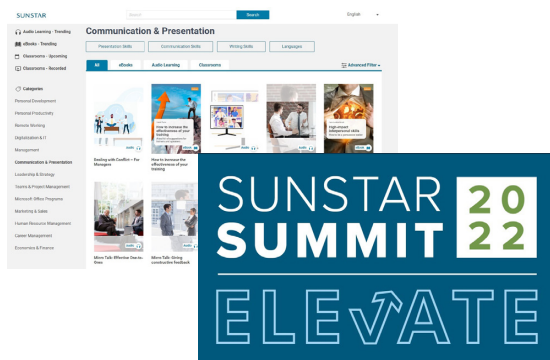
個人と組織の Well-beingの向上のために

2021年から2022年にかけて日米欧亜4地域の経営陣が実施した経営リスク軽減ワークショップや日本での社員エンゲージメント調査の結果をもとに、社員の働きがい向上や、働きやすい環境整備、人財・組織づくりに関する取組みテーマを定め、全社一丸で取り組んでいます。



競争力の高い自律型Professional集団への 変革支援のために

欧米、日本でE-ラーニングプラットフォームを導入し、自律したキャリア形成を支援する教育プログラムを導入しました。また、デジタルトランスフォーメーションや市場の変化を全社社員がともに学ぶ研修、地域を超えた研修生の派遣など、人財交流も積極的に行っています。



多様な個が融合する Teamwork経営推進のために

企業文化への共通理解を深め、国を超えたより良いコミュニケーションを深める「サンスターコネクト」プログラムを欧州で実施。また、90周年をグローバル全社員で祝うイベントをオンラインで実施、多様な価値観を持つ社員同士のビデオメッセージを共有することで各国の社員同士の一体感を高めました。



社員の健康増進と パフォーマンス向上のために

健康に関わる事業を担う企業として社員の心身の健康増進を支援するプログラムを実施しています。世界の各拠点でスポーツイベントや身体を動かす機会を作り、日本では、足腰の強化をテーマとする「サンスター体操」を導入しました。「健康経営優良法人」にも認定されています。



Partnership [パートナーシップ]

全身の健康のためにはお口を健康に保つことが
大切であることを全世界で啓発し続けています

歯周病は歯を失う主要因の1つで、糖尿病などの全身の病気の進行にも影響をおよぼします。また、お口のかむ・飲み込む機能の低下が老化を早めるオーラルフレイルも注目されるようになりました。サンスターは全身の健康にはお口の健康維持が重要であることを世界中で啓発し続けています。2022年は、中国では販売代理店や歯科医向けに、日本では市民や建築業界向けなどに、お口と全身の健康啓発セミナーを開催しました。



全身の健康を見据えて歯科口腔保健の増進に取り組むサンスター財団は、歯周病と全身疾患の関連性の先端的研究を行う日本の若手研究者がハーバード大学附属ジョスリン糖尿病センターなどに留学するための研究助成を毎年実施、2022年も2名の研究者を送り出しました。また、歯周病と全身疾患の関連性についての世界の先端的研究成果を表彰する世界歯周病研究賞、ペリオリンク賞の授与を3年に1度行っており、2022年の欧州歯周病学会で表彰式を実施しました。



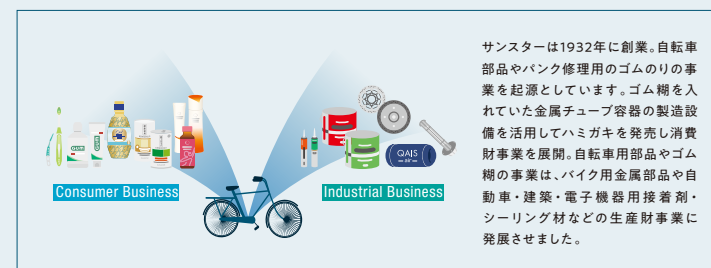
Sunstar's History and Future



サンスターは、「常に人々の健康の増進と生活文化の向上に奉仕する」を社是に掲げ、全身の健康増進や快適な生活空間づくりにつながる事業に取り組んでいます。1979年から歯周病研究で名高いニューヨーク州立大学に研究員を派遣し先端的な研究に触れる中で、歯周病と全身疾患との関連性にいち早く着目。1986年以降、世界各地で、

医科・歯科の専門家を集めた国際シンポジウムを開催、この分野の研究を支援し、お口と全身の健康啓発をリードしながらG・U・Mブランド事業を成長させてきました。

近年、世界的な高齢化やコロナ禍でお口の健康の重要性に注目が集まっています。また、環境対応として、自動車の電動化・軽量化を支える接着剤や駆動系金属部品、建物の耐久性を高めるシーリング材の存在意義も高まっています。サンスターはこうした社会課題解決に向き合い、人と地球を健康に快適にしていきます。



サンスターは1932年に創業。自転車部品やパンク修理用のゴムのりの事業を起源としています。ゴム糊を入っていた金属チューブ容器の製造設備を活用してハミガキを発売し消費財事業を展開。自転車用部品やゴム糊の事業は、バイク用金属部品や自動車・建築・電子機器用接着剤・シーリング材などの生産財事業に発展させました。

